

全国生活体験発表大会

令和4年11月20日（日）、東京六本木ヒルズハリウッドプラザにて、全国定時制通信制生徒生活体験発表大会が行われました。全国の定時制・通信制高校から60名の生徒が参加して、お互いの体験を発表しました。これは、定時制・通信制高等学校に学ぶ生徒が、学校生活を通して、感じ、学んだ貴重な体験を発表し、多くの人に感動と励ましを与えることを目的として毎年開催されています。本校からは、1Aの安井侑大（ゆうだい）さんが、秋田県代表として参加しました。



エントリーにて



発表の様子



全国という大きな舞台上で、多少緊張したようですが、練習の成果を十分に発揮して堂々と発表することができました。

決勝進出の15名には選ばれませんでした。残りの45名から、「厚生労働省人材開発統括官賞」に選ばれました。

よく頑張りました。
この経験が、今後の学校生活でも生かせるように期待しています。